



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 林兼産業株式会社

コード番号 2286 URL <http://www.havashikane.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 熊山 忠和

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 総務部長

(氏名) 松尾 和成

TEL 083-266-0210

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	36,462	△5.9	677	2.7	644	4.0	585	30.3
24年3月期第3四半期	38,749	△5.2	659	74.3	619	92.2	448	199.3

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 596百万円 (22.3%) 24年3月期第3四半期 488百万円 (983.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	6.57	—
24年3月期第3四半期	5.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年3月期第3四半期	30,382		4,681		13.7	
24年3月期	27,218		4,097		13.2	

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 4,161百万円 24年3月期 3,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,800	△5.2	300	△51.2	370	△34.0	270	—	3.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	89,100,000 株	24年3月期	89,100,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	61,671 株	24年3月期	60,529 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	89,039,286 株	24年3月期3Q	89,039,858 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、世界景気の減速により輸出は緩やかに減少し、所得・雇用情勢は改善の動きに足踏みが見られるなど、低調に推移いたしました。食品業界におきましても、原材料価格の高騰が企業業績を圧迫するなど、厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか当社グループは、今年度からの2ヵ年を経営体質強化の基盤づくりの期間とし、新たに「2ヵ年経営計画」をスタートさせました。この経営計画のもと、経営資源の選択と集中により構造改革を進め、収益基盤の改善と持続的な事業発展を目指しております。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、肉類の販売数量の減少や畜産用飼料の自社生産を中止した影響により364億62百万円(前年同期比5.9%減少)となりました。損益面におきましては、原材料価格が高騰しているなか、生産効率の改善による原価低減や、販管費など固定費の削減に努めたことにより、営業利益6億77百万円(前年同期比2.7%増加)、経常利益6億44百万円(前年同期比4.0%増加)となりました。四半期純利益は受取賠償金70百万円の計上などにより5億85百万円(前年同期比30.3%増加)となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの業績は、次のとおりです。

①水産食品事業

水産食品事業におきましては、当社は魚肉ねり製品の販売数量が減少したことにより、減収となりました。

これらにより、売上高は34億51百万円(前年同期比11.4%減少)、セグメント利益(営業利益)は99百万円(前年同期比38.2%減少)となりました。

②畜産食品事業

畜産食品事業におきましては、個人消費の低迷する厳しい販売環境が続きました。こうしたなか、当社は食肉加工品や肉類の販売数量が減少したことにより、減収となりました。

これらにより、売上高は138億85百万円(前年同期比4.6%減少)となったものの、採算性重視の取り組みにより、セグメント利益(営業利益)は3億43百万円(前年同期比10.0%増加)となりました。

③飼料事業

飼料事業におきましては、当社は畜産用飼料の自社生産を中止した影響により、減収となりました。

これらにより、売上高は176億70百万円(前年同期比5.5%減少)となったものの、生産効率の改善などにより、セグメント利益(営業利益)は9億18百万円(前年同期比5.3%増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ31億64百万円増加し、純資産が5億84百万円増加した結果、自己資本比率は13.7%となりました。

変動の主なものは、資産では受取手形及び売掛金が29億93百万円増加し、負債では買掛金が17億7百万円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、新政権の経済対策による景気の持ち直しが期待されるものの、円安に伴う原材料輸入価格の上昇や、雇用・所得情勢の先行き懸念による個人消費の低迷など、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続くと予想されます。

こうしたなか、当社グループは、第3四半期連結会計期間以降の原材料価格の高騰や急激な円安の進行、および食肉加工品、肉類の販売が低調に推移していることを考慮し、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日発表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,186,054	2,670,147
受取手形及び売掛金	4,800,806	7,793,884
商品及び製品	1,627,337	1,862,721
仕掛品	1,535,408	1,459,617
原材料及び貯蔵品	1,249,199	1,111,366
その他	238,842	570,531
貸倒引当金	△140,983	△243,112
流動資産合計	12,496,665	15,225,155
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,891,329	3,831,019
土地	4,655,628	4,292,520
その他(純額)	1,671,769	1,924,775
有形固定資産合計	10,218,728	10,048,315
無形固定資産		
投資その他の資産	66,982	62,562
破産更生債権等	2,884,274	3,512,602
その他	2,918,146	2,923,701
貸倒引当金	△1,366,622	△1,389,400
投資その他の資産合計	4,435,798	5,046,904
固定資産合計	14,721,509	15,157,782
資産合計	27,218,174	30,382,938
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,543,772	5,251,008
短期借入金	9,916,593	10,516,979
未払法人税等	61,483	44,386
賞与引当金	238,272	121,496
製品回収関連損失引当金	1,989	—
畜産用飼料製造中止損失引当金	173,000	136,766
その他	1,884,098	2,340,759
流動負債合計	15,819,208	18,411,396
固定負債		
長期借入金	4,735,303	4,847,321
退職給付引当金	1,639,321	1,671,027
資産除去債務	5,542	5,632
その他	921,353	765,570
固定負債合計	7,301,520	7,289,551
負債合計	23,120,729	25,700,948

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,455,000	3,415,020
資本剰余金	797,309	5,989
利益剰余金	△1,833,357	579,913
自己株式	△6,289	△6,371
株主資本合計	3,412,661	3,994,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186,450	165,593
為替換算調整勘定	—	1,235
その他の包括利益累計額合計	186,450	166,828
少数株主持分	498,331	520,610
純資産合計	4,097,444	4,681,990
負債純資産合計	27,218,174	30,382,938

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	38,749,963	36,462,121
売上原価	32,864,642	30,764,676
売上総利益	5,885,321	5,697,444
販売費及び一般管理費	5,225,344	5,019,949
営業利益	659,977	677,495
営業外収益		
設備賃貸料	77,533	52,183
その他	194,302	198,360
営業外収益合計	271,835	250,543
営業外費用		
支払利息	249,010	233,695
その他	63,044	50,098
営業外費用合計	312,054	283,794
経常利益	619,758	644,245
特別利益		
固定資産売却益	927	—
受取保険金	1,485	—
受取賠償金	—	70,179
特別利益合計	2,413	70,179
特別損失		
固定資産売却損	—	25,272
固定資産廃棄損	3,309	8,467
製品回収関連損失	38,205	—
その他	4,571	6,034
特別損失合計	46,086	39,774
税金等調整前四半期純利益	576,085	674,650
法人税、住民税及び事業税	81,182	59,378
法人税等調整額	12,262	4,344
法人税等合計	93,445	63,723
少数株主損益調整前四半期純利益	482,639	610,927
少数株主利益	33,782	25,842
四半期純利益	448,857	585,084

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	482,639	610,927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,462	△15,501
持分法適用会社に対する持分相当額	△46	1,240
その他の包括利益合計	5,416	△14,260
四半期包括利益	488,056	596,667
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	451,517	565,462
少数株主に係る四半期包括利益	36,538	31,204

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,895,563	14,550,302	18,703,228	37,149,094	1,600,868	38,749,963
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,454	101,326	1,059,609	1,169,389	319,661	1,489,051
計	3,904,017	14,651,629	19,762,837	38,318,484	1,920,530	40,239,015
セグメント利益	160,989	311,795	872,385	1,345,170	158,759	1,503,930

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,345,170
「その他」の区分の利益	158,759
セグメント間取引消去	19,306
全社費用(注)	△863,259
四半期連結損益計算書の営業利益	659,977

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,451,961	13,885,148	17,670,422	35,007,533	1,454,587	36,462,121
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,867	98,798	1,040,797	1,146,463	299,505	1,445,968
計	3,458,829	13,983,947	18,711,219	36,153,996	1,754,092	37,908,089
セグメント利益	99,453	343,120	918,988	1,361,562	132,654	1,494,216

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,361,562
「その他」の区分の利益	132,654
セグメント間取引消去	29,852
全社費用(注)	△846,573
四半期連結損益計算書の営業利益	677,495

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

当社の平成24年6月25日開催の定時株主総会において、「資本金および準備金の額の減少ならびに剰余金の処分の件」が承認可決され、平成24年8月3日にその効力が発生しました。これにより、資本金が1,039,979千円、資本剰余金が791,319千円それぞれ減少し、利益剰余金が1,831,299千円増加しました。

なお、株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。